

令和8(2026)年度

【科目名】英語

【入試種別】一般選抜（前期）

【出題の意図】

※この「出題の意図」についての問い合わせには対応しません。

## I

デジタル機器の使用と認知能力低下の抑制効果に関する文章。設問1では主題に関わる文の和訳を通して主旨把握力を確認する。設問2・6では文脈に基づく語句選択により、言い換えられた内容を正確に補う語彙・文法力を測る。設問3では指示内容の特定と日本語要約力を、設問4では前段落に書かれている具体的内容の把握を、設問5では動詞との共起を含む前置詞の理解を、設問7では複数段落における要旨把握力を、設問8では文脈に基づく語句選択により内容を正確に補う語彙・文法力を測る。これらを通して、説明文の内容を統合的に理解する能力を測定する。

## II

クローヴィス文化におけるマンモス捕食に関する文章。設問1では、文脈に基づいて適切な語句を選択することで研究対象の内容を正確に把握する力を測る。設問2では下線部の同義文を選択することで研究の位置づけを理解していることを、設問3では指示語の指す内容を特定して文と文のつながりを正確に把握する力を、設問4では比喩的表現を文脈に即して解釈する理解力を、設問5は本文に基づいて専門語を理解し、具体的情報を正確に読み取る力を、設問6では代名詞の指す人物を特定し、登場人物や情報の対応関係を整理しながら読む力を測る。設問7では、研究に関わる人物の役割や主張を整理して要約することにより、情報を統合し再構成する力を測る。これらを通して、説明文の内容を統合的に理解する能力を測定する。

## III

禅の思想と日本庭園の関係に関する和文英訳。日本文化を英語で発信することを想定し、「一体化」「凝縮」といった抽象的内容を英語で的確に表現する力を測る。文意を正しく伝えながら英語としての構文が構築されているか、適切な語彙を選択されているかを確認する。